

## 第2号報告資料

## 平成27年度事業報告書

(平成27年2月1日から平成28年1月31日まで)

## ①会員の研究発表会、学術講演会等の開催（定款第4条第1号）

- ・第115回日本外科学会定期学術集会を下記のとおり行った。

日時 平成27年4月16日～18日

場所 名古屋国際会議場（名古屋市）

参加者数 13,844名 演題数 3,061題

テーマ「メスの限界を求めて：Breakthrough the surgical boundaries」

## ②機関誌、論文図書等の刊行（定款第4条第2号）

- ・学会誌「日本外科学会雑誌」を下記のとおり発行した。また、平成28年1月1日付発行分（第117巻第1号）から、「日本外科学会雑誌」をリニューアルした。

発行年月日	巻	号	発行部数
平成27年2月10日	116	臨時増刊1	40,000
平成27年3月1日	116	2	38,350
平成27年5月1日	116	3	38,700
平成27年7月1日	116	4	38,800
平成27年8月15日	116	臨時増刊2	37,500
平成27年9月1日	116	5	37,600
平成27年11月1日	116	6	38,000
平成28年1月1日	117	1	38,900
平成28年1月25日	117	臨時増刊1	39,900

- ・Official Journal「Surgery Today」およびオンライン・ファーストを下記のとおり発行した。

発行年月日	巻	号	発行部数（電子ジャーナル発行分含む）
平成27年2月1日	45	2	40,000
平成27年3月1日	45	3	40,000
平成27年4月1日	45	4	40,000
平成27年5月1日	45	5	40,000
平成27年6月1日	45	6	40,000
平成27年7月1日	45	7	40,000
平成27年8月1日	45	8	40,000
平成27年9月1日	45	9	40,000
平成27年10月1日	45	10	40,000
平成27年11月1日	45	11	40,000
平成27年12月1日	45	12	40,000
平成28年1月1日	46	1	40,000

- ・ Case Report 誌「Surgical Case Reports」を下記のとおり電子ジャーナルとして発行した。

発行年月日	巻
平成 27 年 2 月 1 日	1
平成 27 年 3 月 1 日	1
平成 27 年 4 月 1 日	1
平成 27 年 5 月 1 日	1
平成 27 年 6 月 1 日	1
平成 27 年 7 月 1 日	1
平成 27 年 8 月 1 日	1
平成 27 年 9 月 1 日	1
平成 27 年 10 月 1 日	1
平成 27 年 11 月 1 日	1
平成 27 年 12 月 1 日	1
平成 28 年 1 月 1 日	2

- ・ 学会誌「日本外科学会雑誌」に“会員のための企画”として連載中の「医事訴訟事例から学ぶ」の書籍化を検討した。
- ・ 外科専門医予備試験の過去問題集の書籍化を検討した。

#### ③内外の関係学術団体との連絡及び提携（定款第 4 条第 3 号）

- ・ German Surgical Society (GSS), American College of Surgeons (ACS), Society of University Surgeons (SUS) と学術交流を行い、若手外科医の交換発表などを行った。
- ・ Royal College of Surgeons England (RCS) の日本訪問に対応するための検討を行った。
- ・ 日本医学会, 日本医学会連合, 日本医療機能評価機構, 日本女性外科医会の活動に積極的に参画した。
- ・ 外科系 18 学会と外科関連学会協議会を組織して、外科系の横断的な諸問題を協働で検討した。

#### ④外科学に関する研究及び調査（定款第 4 条第 4 号）

- ・ 標準手術ビデオを 5 本作成して、ビデオライブラリーに収載した。  
仁尾 正記（東北大学小児外科）  
「胆道閉鎖症に対する葛西手術」
- ・ 新保 秀人（三重大学心臓血管外科）  
「左右肺動脈の連続性を確保する体一肺動脈短絡術」
- ・ 金子 公一（埼玉医科大学国際医療センター呼吸器外科）  
「肺癌に対する標準手術」
- ・ 北川 雄光（慶應義塾大学外科）  
「3 次元高解像度胸腔鏡下食道癌縦隔リンパ節郭清術」
- ・ 坂井 義治（京都大学消化管外科）  
「腹腔鏡下低位前方切除術 平易な骨盤外科解剖の理解と基本操作」

⑤外科専門医の育成と専門医制度の運用（定款第4条第5号）

- ・外科専門医制度に則り，外科専門医を認定し，指導医を選定し，認定登録医を登録し，指定施設と関連施設を指定した。
- ・日本専門医機構に入社して，わが国の新しい専門医制度構築に建設的に取り組んだ。
- ・「外科専門医研修プログラム整備指針」を策定した。

⑥研究の奨励と優秀な業績の表彰（定款第4条第6号）

- ・「外科研究の利益相反に関する指針」に則り，該当者から利益相反自己申告書を回収した。
- ・第14回臨床研究セミナーを下記のとおり行い，ホームページで動画配信した。

日時 平成27年4月18日

場所 名古屋国際会議場（名古屋市）参加者数 562名

- ・第15回臨床研究セミナーを日本臨床外科学会と共催で下記のとおり行い，ホームページで動画配信した。

日時 平成27年11月28日

場所 福岡サンパレス（福岡市）参加者数 269名

- ・第22回研究奨励賞（Surgery Today Research Award）を表彰した（5名）。

李 基成（東京大学大学院 医学研究科 消化器外科）

Effects of body mass index (BMI) on surgical outcomes : a nationwide survey using a Japanese web-based database 45 : 1271-1279

川崎 貴秀（大分大学消化器・小児外科）

Effects of sleeve gastrectomy and gastric banding on the hypothalamic feeding center in an obese rat model 45 : 1560-1566

岩田 剛和（千葉大学大学院 医学研究院 呼吸器病態外科学）

Experience with perioperative pirfenidone for lung cancer surgery in patients with idiopathic pulmonary fibrosis 45 : 1263-1270

田中 恒有（心臓病センター榊原病院 心臓血管外科）

Investigation of the surgical complications during thoracic endovascular aortic repair : experiences with 148 consecutive cases treated at a single institution in Japan 45 : 22-28

島田 慎吾（北海道大学医学研究科消化器外科 I）

Hydrogen sulfide augments survival signals in warm ischemia and reperfusion of the mouse liver 45 : 892-903

- ・第115回定期学術集会のビデオ演題のうち，優秀な9演題をビデオライブラリーに収載して，制作補助費を支給した。

片井 均（国立がん研究センター中央病院胃外科）

「開腹だからできる安全な進行胃癌手術」

奥芝 俊一（KKR札幌医療センター斗南病院外科）

「腹臥位，両肺換気・気胸併用胸腔鏡下食道癌根治術の定型化をめざして」

植松 大（佐久総合病院外科）

「肝彎曲部近傍進行結腸癌に対する腹腔鏡下拡大リンパ節郭清術」

花村 典子（三重大学乳腺外科）

「Abdominal advancement flap を用いた oncoplastic surgery の手技」

水野 隆史（名古屋大学腫瘍外科）

「局所進行広範囲胆管癌に対する肝左三区域尾状葉切除兼臍頭十二指腸切除・肝動脈門脈合併切除再建」

池田 哲夫（九州大学先端医工学診療部）

「腹腔鏡下肝切除を安全に行うための技術革新から得られた再発見」

岡村 行泰（静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科）

「局所進行膵体部癌に対し R0 切除を行うための治療戦略と手術アプローチ」

谷口 雄司（鳥取大学胸部外科）

「原発性肺癌に対するロボット手術—初期成績と今後の展望—」

漆原 直人（静岡県立こども病院小児外科）

「C 型食道閉鎖症と胆道拡張症 内視鏡手術の適応と限界」

- ・第 115 回定期学術集会の特別ビデオセッションをビデオライブラリーに収録した。

食道・大腸 編

肝・胆・膵 編

肺・心臓・血管 編

- ・「日本外科学会臨床研究助成」(JSS Clinical Investigation Project Award) の補助金を支給した (1 名)。

桑野 博行（群馬大学大学院医学系研究科病態総合外科学）

「重複癌における標的外消化器癌病変に対する抗がん剤の有効性、無効性のスクリーニング」

- ・「若手外科医のための臨床研究助成」(JSS Young Researcher Award) の補助金を支給した (5 名)。

河口 義邦（東京大学肝胆膵外科・人工臓器移植外科）

「蛍光イメージングを応用した肝切除後の残肝機能の解明」

野尻 崇（国立循環器病研究センター研究所生化学部）

「心房性ナトリウム利尿ペプチドの血管保護作用を応用した画期的癌転移予防法の開発」

藤井 泰宏（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科心臓血管外科学）

「人工心肺中の HMGB1/HRG バランスと抗 HMGB1 抗体による臓器保護の可能性の検討」

藤原 なほ（順天堂大学医学部小児外科・小児泌尿生殖器外科）

「神経ガイダンス因子の腸管神経系における役割解明とヒルシュスブルング病に対する新しい再生治療法の開発」

山本 高義（千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学）

「肺悪性腫瘍根治切除における肺静脈切離断端血栓形成および術後脳梗塞発症に関する多施設調査研究」

- ・National Clinical Database (NCD) を活用した臨床研究の助成を検討した。

#### ⑦生涯学習活動の推進（定款第 4 条第 7 号）

- ・第 87 回卒後教育セミナーを下記のとおり行った。

日時 平成 27 年 4 月 18 日

場所 名古屋国際会議場（名古屋市）参加者数 1,620 名

テーマ 「病棟主治医のための治療戦略—術後合併症と対策—」

- ・第 88 回卒業教育セミナーを下記のとおり行った。
  - 日時 平成 27 年 11 月 28 日
  - 場所 福岡サンパレス大ホール（福岡市） 参加者数 542 名
  - テーマ 「外科標準術式—若手外科医のために—」
- ・第 23 回生涯教育セミナーを下記のとおり行った。
  - テーマ 「甲状腺, 上皮小体, 副腎の外科」
  - (北海道地区)
  - 日時 平成 28 年 1 月 9 日
  - 場所 北海道大学医学部フラテホール（札幌市） 参加者数 146 名
  - (東北地区)
  - 日時 平成 27 年 9 月 19 日
  - 場所 コラッセ福島（福島市） 参加者数 68 名
  - (関東地区)
  - 日時 平成 27 年 9 月 19 日
  - 場所 新宿明治生命安田ホール（新宿区） 参加者数 202 名
  - (中部地区)
  - 日時 平成 27 年 4 月 29 日
  - 場所 愛知県医師会館（名古屋市） 参加者数 149 名
  - (近畿地区)
  - 日時 平成 27 年 5 月 9 日
  - 場所 京都テルサ（京都市） 参加者数 200 名
  - (中国四国地区)
  - 日時 平成 27 年 9 月 12 日
  - 場所 岡山コンベンションセンター（岡山市） 参加者数 111 名
  - (九州地区)
  - 日時 平成 27 年 5 月 9 日
  - 場所 ホルトホール大分（大分市） 参加者数 68 名
- ・若手外科医の手術を含めた診療能力向上のための「病院間医師交流による若手外科医師の教育プロジェクト」を行った。

⑧外科診療に関する情報や指針の提供（定款第 4 条第 8 号）

- ・ National Clinical Database (NCD) に参加し、外科症例登録のデータベース事業に協力した。
- ・「臨床医学の教育研究における死体解剖のガイドライン (Guidelines for Cadaver Dissection in Education and Research of Clinical Medicine)」の運用を図り、広く周知するためにホームページで動画配信した。
- ・「外科学用語集 Web 版」を一部改訂した。

⑨国民に対する外科医療の情報提供の啓発（定款第 4 条第 9 号）

- ・広報活動として、第 41 回市民講座を下記のとおり行い、ホームページで動画配信した。
- 日時 平成 27 年 4 月 19 日

場所 ナディアパーク（名古屋市）

テーマ 「“医食同源” 腸と筋肉を鍛えて健やかな未来を」

⑩医療政策に関する建議（定款第4条第10号）

- ・ 外科系学会社会保険委員会連合（外保連）に参加し，外科技術料に関する適正な診療報酬についての調査収集と，その結果を元にした関係官庁などへの要望書提出に協力した。
- ・ 日本医療安全調査機構に参加し，死因の調査分析事業に協力した。
- ・ 「特定行為に係る看護師の研修制度」を支援した。
- ・ 日本女性外科医会と協働で，日本医学会分科会に対して，女性医師支援のアンケート調査を行った。
- ・ 手術・処置の休日・時間外・深夜加算の見直しについてアンケートを実施し，その結果を元に厚生労働大臣に「手術・処置の休日・時間外・深夜加算に掛かる施設認定条件緩和のお願い」の要望書を提出した。
- ・ 国立大学法人群馬大学の依頼を受けて，国立大学法人群馬大学医学部附属病院の腹腔鏡下肝切除等の死亡事例に対する医学的・専門的な調査を行った。

⑪その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第7号）

- ・ 代議員選任のための選挙準備を行った。
- ・ 会員の実態把握のための性別調査を行った。